

## 第 41 回富山市都市計画審議会会議録

(1) 会議の名称 第 41 回富山市都市計画審議会

(2) 開催の日時及び会場

日時：令和元年 8 月 22 日(木) 午前 10 時から午前 11 時 00 分まで

会場：富山市役所 8 階 大会議室

(3) 出席者（委員出席者及び事務局） 別紙のとおり

(4) 議題

議案第 1 号 富山高岡広域都市計画道路の変更について（富山市決定）

…10・7・201号 富山ライトレール線の変更

議案第 2 号 富山高岡広域都市計画用途地域の変更について（富山市決定）

…藤木、大島二丁目及び藤の木園町地区における容積率・建蔽率の変更

議案第 3 号 富山高岡広域都市計画地区計画の変更について（富山市決定）

…富山市中心市街地地区における地区計画の変更

(5) 審議概要

事務局：（開会宣言）

事務局：（代理出席者、欠席委員の紹介）

事務局： 現在、審議委員 19 名中、17 名の出席をいただいております。富山市都市計画審議会条例第 6 条第 2 項に規定する定足数に達しておりますことをご報告いたします。

会長：（あいさつ）

今回の署名委員として 2 人の委員をお願いしたいと思います。

委員： 了承。

委員： 了承。

会長： それでは、これより議事に入ります。議案第 1 号を事務局から説明をお願いいたします。

事務局：（説明資料：富山市都市計画審議会議案書、富山市都市計画審議会資料集）  
（議案第1号について説明）

会長： ありがとうございます。富山駅北側に新しい停留場を設けるということです。それは、現在富山駅の北側にあるライトレールの始発停留場が、高架下に移動することにより、次停留場との間が長くなるため、その間に新たに停留場を設けたということです。ただ道路幅員の関係から、現時点では片側のみに設けるといいう案となっていますが、将来状況を見て考えたいということです。ご意見ご質問がありましたらお願いします。

委員： 停車場を造ることに異論はありません。南北が接続することで、路面電車の利用者が増えることが想定され、特に岩瀬方面へ向かう需要が増えると思いますが、公表できる範囲で構わないので、何本ほど直通運行を（南から北へ）する計画があるか教えてください。

会長： 南から行く電車がどの程度北へ行くのかということでしょうか。富山駅止まりもあると思いますが、岩瀬方面へ向かう便がどの程度増えると想定しているかということだと思います。

事務局： 南北接続後の路面電車の運行形態につきましては、現在、富山市と富山地方鉄道㈱と富山ライトレール㈱の3社で協議・調整しております。確定次第、何らかの形で公表したいと考えています。

会長： ダイヤ等については協議中とのことですが、ライトレールの始発停留場が高架下に移動するという中で、この場所に新しい停留場を設けることは、利便性が向上することは間違いのないと思います。片側のみの設置になったのは残念ですが、将来工夫をしてプラスアルファしていただきたいと思います。

委員： わかりました。

委員： 片側の電停だけということですが、利用は、上り下り両方できるのでしょうか、片方だけになるのでしょうか。

事務局： 路面電車の停留場は上り下り線両方に設置するのが原則ですが、今回は岩瀬方面（下り）への電車が乗降可能となります。富山駅方面（上り）については、今回は乗降できない計画になっています。

委員： それは構造的なものでしょうか。車両の左側しか開閉できないことになっているからでしょうか。

事務局： 運賃收受システム等の関係から乗降とも車両の左側となっていて、そのことから岩瀬駅方面への電車のみ乗降が可能となります。

委員： わかりました。

会長： 朝、岩瀬方面から出勤する人は会社の場所によっては多少歩くこととなります。完全ではないけれども利便性を向上させることが重要だと理解できます。特にご意見が無ければ、議案第1号は原案のとおり議決させていただきたいと思います。

委員： 異議なし。

会長： 続いて議案第2号について事務局から説明をお願いいたします。

事務局： (説明資料：富山市都市計画審議会議案書、富山市都市計画審議会資料集)  
(議案第2号について説明)

会長： ありがとうございます。富山市では第一種低層住居専用地域につきまして望ましい形での宅地開発がほぼ確実になった場所について、建蔽率・容積率をアップする手続きを取ってきたということです。子供数も増加していて学校が手狭になるという話を聞いている地区です。順次、このような手続きが進められているということでご理解いただけたと思います。ご意見ご質問がありましたらお願いします。

委員： この地区はデベロッパーや、開発計画は決まっていますか。

事務局： 事業者は決まっており、開発計画も決まっています。

委員： わかりました。

会長： ありがとうございます。人口減少時代においてこのような地区もあると思っています。他にご意見が無ければ、議案第2号は原案のとおり議決させていただきたいと思います。

委員： 異議なし。

会長： 続いて議案第3号について事務局から説明をお願いいたします。

事務局： (説明資料：富山市都市計画審議会議案書、富山市都市計画審議会資料集)  
(議案第3号について説明)

会 長： ありがとうございます。富山中心部において地区計画を変更するという  
ことで、総曲輪通りを中心にしていた地区計画を太田口方面まで広げるとい  
うことで、拡大して望ましい形の中心市街地を育成したいということです。  
ご意見ご質問がありましたらお願いします。

委 員： 確認ですが、現在当地区は連続した賑わいと品格のある富山の都市にふさわ  
しくない施設があるのでしょうか。

事 務 局： 基本的には当地区にふさわしくない施設はないと思います。若干空き店舗等  
がありますので、賑わい創出の観点からも、まちづくりのための政策が必要だと思  
っています。

委 員： わかりました。

会 長： ありがとうございます。空き店舗等が生じているので放っておけばふさわ  
しくない施設が立地する可能性があるということです。総曲輪はグランドプラザを  
中心に少し活気が出てきていると思われまますので周辺もがんばりたいとい  
うことだと思います。特にご意見が無ければ、議案第3号は、原案のとおり議決させて  
いただきたいと思います。

委 員： 異議なし。

会 長： ありがとうございます。特に無いようでしたら、これで本日の議題は全て終  
了となります。

事 務 局： ありがとうございます。（第41回富山市都市計画審議会の閉会の案内）

以上

委員：宮口委員、高山委員、彼谷委員、石黒委員、稲葉委員、才木委員、山田委員、中田委員、押田委員、橋本委員、佐藤委員、村上委員、村家委員、石井委員（代理）、宮丸委員（代理）、広瀬委員（代理）、上坂委員（代理）（計 17 名）

事務局：活力都市創造部長、活力都市創造部次長、活力都市創造部次長（技術）、都市計画課長、路面電車推進課長ほか 5 名